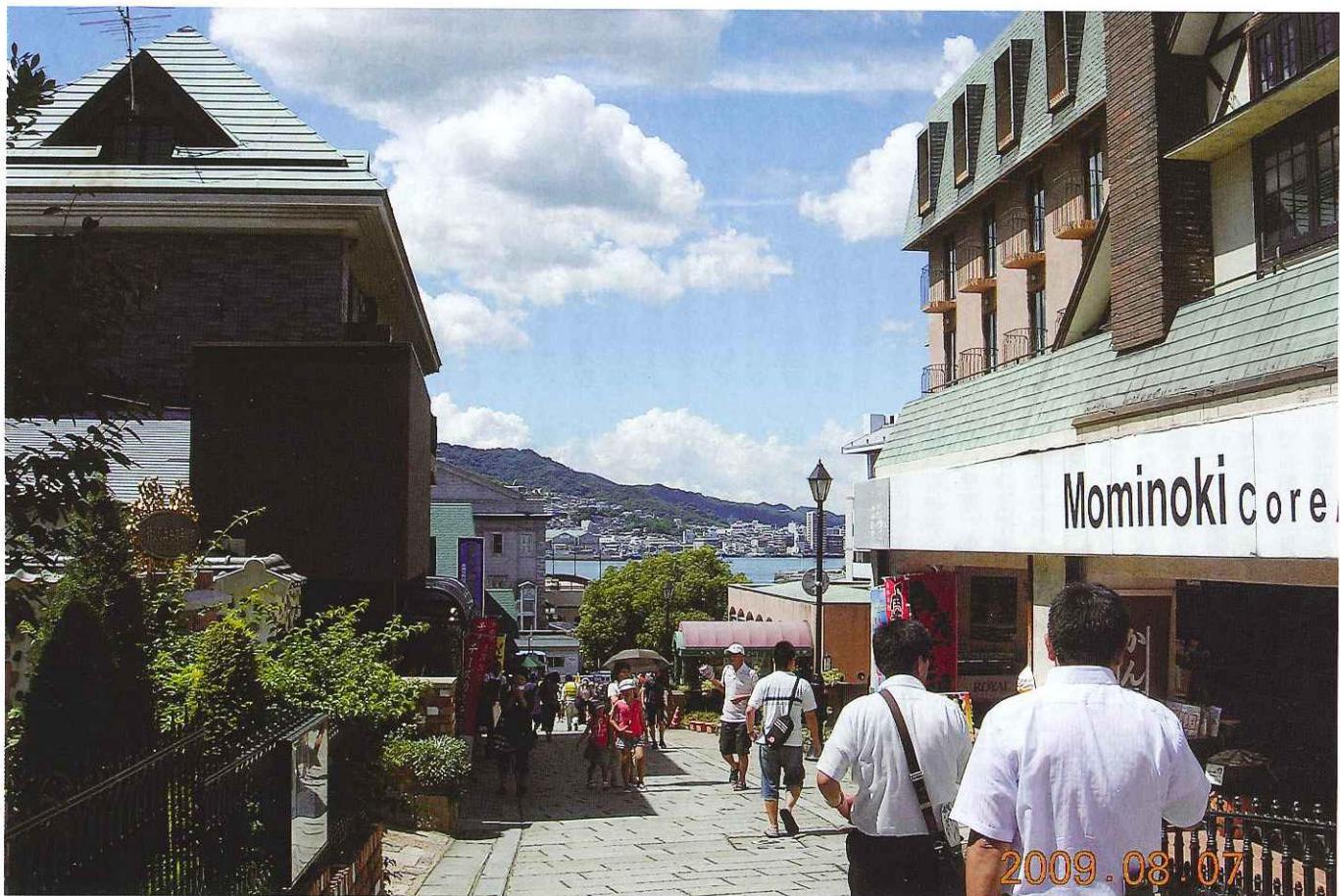


2009年夏号

事務所HPアドレス
<http://homepage3.nifty.com/tosoho/>

発行
東葛総合法律事務所
編集責任者 宗 みなえ
〒271-0092
千葉県松戸市松戸1281-29
住友生命松戸ビル5階
電話 047-367-1313(代)
FAX 047-367-1319

残暑お見舞い申し上げます



大浦天主堂付近より長崎港をのぞむ

2009.08.07

じ
あ
い
さ
つ

戦後六四年目の夏を迎えました。広島、長崎への原爆投下によって被災した方達の痛みと切なる平和への願いを思います。そして、私たちはその望みを受けて、更に強く平和社会の実現にむけて行動をしなければなりません。

四月、米国のオバマ大統領は、核兵器を使った唯一の国として、行動する道義的責任があるとし、核兵器の無い平和な世界を目指すと表明しました。この演説は戦争や紛争に苦しみ続ける世界の人々にどれほどの勇気と光を与えたことでしょう。

私たちは憲法九条を持っています。九条の理念は人類が目指す目標です。大きく高く掲げ、平和への行動を展開します。

東葛総合法律事務所

代表弁護士 蒲田孝代

弁護士 福富美穂子

弁護士 斎藤雅子

弁護士 田中淳哉

弁護士 宗 みなえ

弁護士 大西欣也

事務局長 小久保雅弘

事務局員一同

原水爆禁止 2009年世界大会・長崎

核兵器廃絶に向けて

当事務所から
3名が参加



長崎・山王神社片足鳥居（爆心地から800m、爆風で左半分が倒壊、右半分だけが残った）



原爆で焼かれた天使像（浦上天主堂）

を単なる理想に終わらせず、「核兵器のない世界」実現させることへの後押しとした。いうことが、日本、世界各地から長崎の地に集まつた参加者全員の一致した思いであることが確認され、核兵器廃絶に向けて共に頑張ろうという決意の下、三日間の長崎での熱い（暑い）世界大戦は幕を下ろしました。

これまで本格的な夏の暑さを迎えていなかつた松戸と異なり、降り立つ九州は、うだるような暑さ。しかも、長崎での平和大会は、七日の開会式には約七〇〇〇人、九日の閉会式には約七八〇

八月七日から九日までの三日間、原水爆禁止二〇〇九年世界大会・長崎が行われ、当事務所からは齋藤、宗、渡邊の三人が参加してきました。それまで本格的な夏の暑さを迎えていたかった松戸と異なり、降り立つた九州は、うだるような暑さ。しかも、長崎での平和大会は、七日の開会式には約七〇〇〇人、九日の閉会式には約七八〇

○人という数多くの参加者が日本全国、そして海外からも集まっており、原水爆禁止を求める一人の熱気で会場は充たされました。

大会の中で多くの人が口にしたのが、今年四月五日にチエコ共和国プラハで行われたアメリカ・オバマ大統領の演説。核兵器のない世界を実現するため「核兵器を使用したこと」がある唯一の核保

有国として、米国には行動する道義的責任」があると語り、核兵器廃絶に向けたプランを示し、世界に共同行動を呼びかけたオバマ大統領の言葉に参加者の意気は揚がっていました。但し、それのみではありません。オバマ大統領は、同時に演説の中で、「この（核兵器廃絶という）目標は、おそらく私の生きているうちに達成されないでしょう。」とも語っていました。しかし、参加者からは、「この目標は、生きているうちに達成できる、達成しなければならないものだ！」という大統領を鼓舞するような力

強い発言も見られました。二〇一〇年五月には、ニューヨークで核不拡散条約（NPT）再検討会議が開かれます。この世界大会を、来年の再検討会議で核兵器全面禁止・廃絶条約の締結に向けた一步を踏み出すこと、さらには、オバマ大統領の言葉を単なる理想に終わらせず、「核兵器のない世界」実現させることへの後押しとしたいとした思いがあることが確認され、核兵器廃絶に向けて共に頑張ろうという決意の下、三日間の長崎での熱い（暑い）世界大会は幕を下ろしました。

私は「核兵器のない世界」を—世界の運動との交流を—分科会に参加してきました。この分科会では、卅二年六月、世界各地で反核平和運動に賛同する人々が集まり、原水禁世界大会二日目開幕式にて、左から三名が参加しました。

私達の行動が大きくなることを実感力で辻智車渡

球環加學心患はな
固・とたかどかまかと料か科とたたかく
告蒙本畜今ラ
NPTを脱退して核武装する」と米国に泣きついだというのです。自分達が生きている間に核なき世界が実現するかもしれないといふ世界中が希望を持つてゐる時に唯一の被爆国政府が核武装をちらつかせるとは情けない限りでした。

核兵器のない 世界を みんなで

核兵器のない世界を

運動の現状と展望を報じ合いました。最も印象的だったのは「今や日本こそが核兵器廃絶の一翼の障害だ」というショッキングな発言でした。同年四月の米国オバマ大統領のプラハ演説を受け、焦った日本政府は「核傘を提供してくれぬな

NETを脅迫して核武装する」と米国に泣きついだというのです。自分達が生きている間に核なき世界が実現するかもしけないと世界中が希望を持つていてる時に唯一の被爆国政府が核武装をちらつかせるとは情けない限りでした。

参加者の多さと熱気
に圧倒された二日間

世界大会でもありよりも期間・規遙かに大きく、者多さ、熱気圧倒されました

り、沖縄模の点でその参加にとても。温暖化問題の中で、核兵器や原発が地球環境にどのような影響を与えるのかについても触れられました。核兵器・原発と言

温暖化問題の中で、核兵器や原発が地球環境にどのような影響を与えるのかについても触れられました。核兵器・原発と言えば、とかくその放射線等による影響という点で、その参加模の点で、自が分科な側面から、沖縄にとても。



薬害肝炎

2つの大きな課題

弁護士 田中淳哉

薬害肝炎の原告団・弁護団は、いま二つの大きな課題に取り組んでいます。

基本法(肝炎患者支援法)です。さきの通常国会には、与党案と野党案、二

一つは、すべてのウイルス性肝炎患者が安心して医療を受けられるようになります。

国内のウイルス性肝炎の患者・感染者は三五〇万人にものぼります。多くは肝硬変・肝ガンの好発期を迎えており、いかに病気の進展を抑えるか

意見が多く、最高裁の決定はある日突然送られてくるということもあります。何となく落ち着かない毎日ですが、弁護団はこれまで同様のペースで会議を続け、来る再審公判(再審開始後の裁判)に向けて準備をしています。

一つは、すべてのウイルス性肝炎患者が安心して医療を受けられるようになります。

一つは、法案が提出されましたが、審議入りすることなく廃案となりました。国会で解散をめぐる駆け引きが繰り広げられていました。本来であれば救えるはずの命がたくさん失われました。選挙後の国会では真っ先にこの法律を成立させなければなりません。

もう一つは、二度と再び薬害の悲劇が起こらないようにするための制度づくりです。

二つの課題はいずれもとても大きなもののですので、これを実現するためには多くの方々の後押しが必要です。肝炎問題は依然としてエンドジョイギの寝床のような事務所で、所員同士が、肩が触れ合うようにすれば違いました。

入所したのは二九年半前の四月でした。ウナギの寝床のような事務所で、心も和み、自然と自分の顔もほころんでいました。

これからは、自分自身の人生としてエンドジョイギの寝床のような事務所で、心も和み、自然と自分の顔もほころんでいました。

これからは、自分自身の人生としてエンドジョイ



入所の頃昨日のことのよう

事務局 堀川照子

に事務局として入所いた

若さと元気と明るさで
事務局 渡邊智恵所員 入所
退所の
お知らせ

今年二月、渡邊智恵事務局員が入所しました。入所後半年が経ち、受付から外回りまでやっています。又、八月には、二九年間に勤務をされた堀川照子

事務局員が定年退職されました。今後一年間はパートとして引き続き勤務をされます。お二人から一言、「ありがとうございました。」と申上げます。

ジャズ部になりました。この度、八月二日をもちまして定年退職を致しました。「やつ」と、「もう、そうなんだ」との思いが入り交じり感慨深いです。

長い間、事務所、友の会、判所への坂道を毎日上り下りしてきました。この間、事務所、友の会、判所への坂道を毎日上り下りしてきました。

事務局員が定年退職されました。今後とも、何卒よろしくお願い致します。



布川事件

最高裁の決定間近か

弁護士 福富美穂子

昨年七月に東京高裁の即時抗告棄却決定がなされてから、早一年。その後特別抗告をした検察官と、これを受け立つ弁護団は、それぞれ意見書を最高裁に提出し、現在

意見が多く、最高裁の決意は、最高裁の決定待ちという状況です。弁護団の中にも、決定間近と見る意見が多く、最高裁の決定は、ある日突然送られてくるということもあります。何となく落ち着かない毎日ですが、弁護団はこれまで同様のペースで会議を続け、来る再審公判(再審開始後の裁判)に向けて準備をしています。

七月に日弁連で行われた布川事件のシンポジウムでは、足利事件や布川事件、その他全国でえん罪事件を闘っている事件の多くに誤判を生み出す共通点があることが浮き彫りになりました。それぞれの事件で闘っている人が、そしてそれを支援する人々が、

題が山積みですが、皆さんにもぜひ関心を持ていただき、考えていただけたいと思っています。布川は事件発生から四年。何としても早期に「無罪」を勝ち取り、さらに真の意味での刑事司法改革に全力投球できるようになりたいものです。

一つの法案が提出されました。生まれも育ちも東京都足立区で特にぐれることもなくすくすく育ちました。前職は、メガネ店で約3年勤めていました。メガネの疑問があれば、聞いて検証することが必要です。

私たちには、厚生労働大臣との協議を通じて、「検証会議」の設置を勝ち取ることができました。しつかりした検証に基づき実効性のある提言を出してもらい、現実に制度を変えるところまでつなげなければなりません。

二つの課題はいずれもとても大きなもののですので、これを実現するためには多くの方々の後押しが必要です。肝炎問題はまだ終わっていません。今まで以上の注目をお寄せください。

事務局員が定年退職されました。今後一年間、当事務所に勤務することになりました。なお、末筆になりましたが、改めてパートとして一年間、当事務所に勤務することになりました。

湯浅 誠さん
(年越派遣村村長)

講演会の お知らせ

いまそこにある貧困 ～自己責任と切り捨てていいいのか？

講 師 湯浅 誠さん（年越派遣村村長
・反貧困ネットワーク代表）
日 時 2009年10月25日（日）
午前10時30分開場、11時開演
場 所 松戸市民会館301号室
資料代 500円
主 催 東葛総合法律事務所
東葛総合法律事務所友の会
問い合わせ先
電 話 047-367-1313
FAX 047-367-1319

湯浅 誠さん
(年越派遣村村長)
講演会の
お知らせ

事務所「友の会」の宍戸事務局長が退任された。長く友の会を中心になって支えて下さった。

友の会の役員会は一ヶ月に一回、夜七時からある。一六人の役員の方達

貧困があつてはならない理由について、次のように言っています。

貧困があつてはならない

仕事を終えて汗を拭き拭き、「遅れてすいません！」と明るい声で入ってくる。あまり欠席が無い。

議論が白熱すると、時々「早く切り上げて、一杯やろうよ」という声があり、これがまた、雰囲気を和らげる。その雰囲気をたぐみに使いながら、宍戸事務局長は違う方向に話題がそれないよ

う、やんわりと本筋にもどされる。うまいなあといつも感心させられた。

弁護士 蒲田 孝代



「友の会」宍戸事務局長 退任によせて

十数年前、事務所は創立時からのメンバーが突然退所することになり、私は右往左往してしまった。この

ままで状態となつた。この時に事務所の継続を決意させてくれたのは、会長や宍戸事務局長であつた。宍戸事務局長は何もなかつたようになつた。

が、やんわりと本筋にもどされる。うまいなあといつも感心させられた。この葉は私に重く響いた。私は宍戸事務局長の利害に左右されない心のつよさと優しさを教えられた思

いであった。誠実に毅然

と生きようと改めて思ったものだ。

友の会では、七月四日、五日に参加者四五名、恒例のバス旅行に行つてきました。一日目は、長野県「無言館」（戦没画学

生慰靈美術館）を見学。無言館には、館主の窪島誠一郎さんが、日本各地の戦没画学生の遺作を探し訪ねて集めた作品が展示されています。戦地から家族へ宛てた手紙なども展示されており、家族の元に生きて帰れなかつた無念さを思うと胸がつきました。

宿泊地は、岐阜県奥飛騨で最も古い平湯温泉。山々に囲まれた露天風呂は格別でした。

二日目は、バス車中にて大西弁護士による「問題だらけの裁判員制度」のミニ学習会を行つたことも報告いたしました。

友の会ならではの旅行、皆さんも一緒にいかがですか。

**友の会
コト**



上高地河童橋の近くにて

編集後記

今年の夏は日が照らないことが多いでですね。いつも冷房なしで過ごす暑さに強い私には（ちなみに冬も暖房なしで過ごします。）物足りない。やはり夏はスカッと晴れて入道雲が現れないと。

*

日本社会の現実、私たちが暮らしたいのはどんな社会か、どうすれば弱体化の証だからだ。（二〇九六）

日本社会の現実、私たちが暮らしたいのはどんな社会か、どうすれば弱体化の証だからだ。（二〇九六）

みなさんと一緒に考え、話し合ってみませんか？

これまで友の会旅行の候補地には何度も挙がりながら、遠いなどの理由により行くことの出来なかつた、待望の上高地。天気が心配されましたが、

友の会って

東葛総合法律事務所の依頼者が中心となつて、

一九九七年に設立された、親睦団体。学習会、懇親会、旅行などを、一六名の役員さんが、企画・運営をしています。あなたも友の会に入りませんか。

も友の会に入りませんか。詳細はお電話をいただ

くか、当事務所のホームページをご覧下さい。

た。報告記事には書けませんでした。

たが、長崎では同時期に「平和市長会議」総会も開催されており、国が頼りにならないなら自治体から平和を発信しようという一種草の根運動のような動きに希望を持ちました。

（SO）